

子育て世帯生活実態調査（中学生保護者票）

ご記入にあたってのご注意

- このアンケートは、中学校2年生のお子さんがいらっしゃる保護者の方に、生活の状況やお子さんしたことなどについて伺うものです。アンケートの結果は、子育て世帯等への施策に役立てることを目的としています。
- このアンケートは、中学校2年生のお子さんがいらっしゃる保護者の方がお答えください。
- このアンケートは無記名です。お名前をお書きいただく必要はありません。
- ご回答は、質問番号の順番に、鉛筆か、黒または青のボールペンで、回答の番号に○をつけてください。お答えになりたくない質問には、無回答のまま、次の質問にお進みください。
- 「その他」に○をつけた場合は、() 内にその内容を具体的にご記入ください。
- ご記入いただいたアンケート用紙は、白色の封筒に三つ折りにして入れ、封をして、同様に封をしたお子さんの緑色の封筒と一緒に返送用の封筒に入れ、学校で提出するようお子さんに伝えてください。
- このアンケートは、調査の目的以外には使用しません。ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

この調査は、松戸市が実施しています。

調査に関してのお問い合わせは、以下までお願いします。

松戸市 子ども部 子ども家庭相談課 子どもの未来応援担当室
電話番号：047-366-5181

※このアンケートのなかの「お子さん」とは、中学校2年生のお子さんを指します。

あなたのこと、あなたの世帯のことについておうかがいします

問1 お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続き柄で、お答えください。(あてはまる番号1つに○)

1 父親	4 祖母	7 施設職員
2 母親	5 兄弟姉妹	(→施設職員の方は以後の設問に対して、 回答できる範囲で回答してください)
3 祖父	6 その他 (具体的に)	

問2 あなたの年齢を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1 20歳未満	4 30～34歳	7 45～49歳	10 60歳以上
2 20～24歳	5 35～39歳	8 50～54歳	
3 25～29歳	6 40～44歳	9 55～59歳	

問3 お子さんと同居しているご家族の人数を教えてください(あなたとお子さんも含む)。単身赴任しているご家族も含めてください。

	人
--	---

問4 問3で回答したご家族の方は、どなたですか。それぞれ、人数もお教えください。

(あてはまる番号すべてに○、人数はカッコの中に数字で回答してください)

1 父親	4 祖母(人)	7 弟(人)	10 その他(人)
2 母親	5 兄(人)	8 妹(人)	
3 祖父(人)	6 姉(人)	9 その他の親せき(人)	

問5 お子さんと同居しているご家族の中に、高齢であったり障害があったりするなど、介護が必要な方はいますか。(あてはまる番号1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問6 お子さんが病気の時や、ご自身の用事の時などに頼れる親族や友人などがいますか。

(あてはまる番号1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問7 お子さんのご両親の国籍にあてはまる番号を、それぞれ教えてください。(あてはまる番号1つに○)

A お母さま →	1 日本	2 日本以外	3 いない
B お父さま →	1 日本	2 日本以外	3 いない

問7-1 問7で「2」を選んだ方におうかがいします。
ふだんどのような言語を話されますか。(あてはまる番号すべてに○)

A お母さま →	1 日本語	2 英語	3 中国語	4 韓国語	5 ベトナム語	6 スペイン語
	7 ポルトガル語	8 その他()				
B お父さま →	1 日本語	2 英語	3 中国語	4 韓国語	5 ベトナム語	6 スペイン語
	7 ポルトガル語	8 その他()				

問7-2 問7-1で、「2」～「8」を選んだ方におうかがいします。
日本語がわからないことで、どのようなことに困っていますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 市や公的機関からの情報が届かない	5 ゴミ出しなどの日常的なルールがわからない
2 道路標識がわからず、道に迷いやすい	6 その他()
3 就職することが難しい	7 困っていることはない
4 近くに相談する相手がいない	

問7-3 問7-2で回答した困ったことがあったときに、どのようなサービスがあれば利用してみたいと思いますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 日本語教室	4 通訳・翻訳サービス
2 多言語版生活ガイドブック	5 その他 ()
3 外国人向け相談窓口	

問7-4 日本語がわからないことで困ったことがあったときに、誰に相談していますか。
(あてはまる番号すべてに○)

1 家族	3 同じ国出身のコミュニティの人
2 近くにいる友人	4 その他 ()

全員におうかがいします。

問8 現在お住まいの住居の形態は、次のどれが最もよくあてはまりますか。(あてはまる番号1つに○)

1 持ち家	4 都市再生機構(UR)・公社などの賃貸住宅
2 民間の賃貸住宅	5 給与住宅(社宅・公務員住宅など)
3 県営または市営の賃貸住宅	6 間借り・その他

問8-1 お住まいの住居の室数について、居住用の部屋数(玄関、ふろ、リビング、ダイニング等は含めない)を教えてください。

【部屋数】 室

問8-2 1か月あたりの住居費負担はいくらですか。持ち家の場合は住宅ローン返済額、賃貸の場合は、家賃または間代および共益費または管理費(共用部分の電気料・清掃費など)を教えてください。
(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

A 持ち家⇒ (問8で「1」を選んだ方)	【1か月あたりの住宅ローン返済額】	
	1 0円	6 50,001～80,000円
	2 1～5,000円	7 80,001～100,000円
	3 5,001～10,000円	8 100,001～150,000円
	4 10,001～30,000円	9 150,001～200,000円
B 賃貸住宅⇒ (問8で「2」～「6」を選んだ方)	【家賃・間代】	
	1 0円	5 80,001～100,000円
	2 1～30,000円	6 100,001～150,000円
	3 30,001～50,000円	7 150,001～200,000円
	4 50,001～80,000円	8 200,001円以上
	【共益費・管理費】	
	1 0円	5 30,001～50,000円
	2 1～5,000円	6 50,001～80,000円
	3 5,001～10,000円	7 80,001～100,000円
	4 10,001～30,000円	8 100,001円以上

問9 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1 結婚している(事実婚を含む)	3 死別
2 離婚(別居中を含む)	4 未婚・非婚

お子さんのお母さまとお父さまの職業についておうかがいします

問 10 お子さんのお母さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

※お子さんにお母さまがいらっしゃらない場合は、問 11 にお進みください。

1 会社役員	6 自営業(家族従業者を含む)	10 専業主婦	→問 11 へ
2 民間企業の正社員	7 自由業	11 学生	
3 公務員などの正職員	8 団体職員	12 引退(退職)	
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	9 その他の働き方をしている	13 その他の無職	
5 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員		14 求職中、内定を得たものの待機中	
		15 わからない	

問 10-1 問 10 で「1」～「9」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方におうかがいします。

お子さんのお母さまは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事をもっている場合は合算してください。

週に平均 時間程度

問 10-2 問 10 で「1」～「9」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方におうかがいします。

昨年1年間(2016年1月～12月)を合計した、お子さんのお母さまのお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。(あてはまる番号1つに○)

1 収入はない(0円)	5 200～300万円未満	9 600～700万円未満	13 わからない
2 1～50万円未満	6 300～400万円未満	10 700～800万円未満	
3 50～100万円未満	7 400～500万円未満	11 800～900万円未満	
4 100～200万円未満	8 500～600万円未満	12 900万円以上	

問 10-3 問 10 で「1」～「9」を選んだ、お母さまが職業をおもちの方におうかがいします。

お母さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5～8時)	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務はない
2 夜勤(20時～22時)	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務(22時～5時)	6 その他(具体的に)	

全員におうかがいします。

問 11 お子さんのお父さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

※お子さんにお父さまがいらっしゃらない場合は、問 12 にお進みください。

1 会社役員	6 自営業(家族従業者を含む)	10 専業主夫
2 民間企業の正社員	7 自由業	11 学生
3 公務員などの正職員	8 団体職員	12 引退(退職)
4 契約社員・派遣社員・嘱託社員	9 その他の働き方をしている	13 その他の無職
5 パート・アルバイト・日雇い・ 非常勤職員		14 求職中、内定を 得たものの待機中
		15 わからない

→問 12 へ

問 11-1 問 11 で「1」～「9」を選んだ、お父さまが職業をおもちの方におうかがいします。

お子さんのお父さまは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。(枠内に数字で回答してください)

※複数のお仕事をもっている場合は合算してください。

週に平均

--	--	--

 時間程度

問 11-2 問 11 で「1」～「9」を選んだ、お父さまが職業をおもちの方におうかがいします。

昨年1年間(2016年1月～12月)を合計した、お子さんのお父さまのお仕事からの収入(税込)は、およそいくらですか。(あてはまる番号1つに○)

1 収入はない(0円)	5 200～300万円未満	9 600～700万円未満	13 わからない
2 1～50万円未満	6 300～400万円未満	10 700～800万円未満	
3 50～100万円未満	7 400～500万円未満	11 800～900万円未満	
4 100～200万円未満	8 500～600万円未満	12 900万円以上	

問 11-3 問 11 で「1」～「9」を選んだ、お父さまが職業をおもちの方におうかがいします。

お父さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 早朝(5～8時)	4 土曜出勤	7 平日の日中以外の勤務はない
2 夜勤(20時～22時)	5 日曜・祝日出勤	
3 深夜勤務(22時～5時)	6 その他(具体的に)	

お子さんのことについておうかがいします

全員におうかがいします。

問 12 お子さんがこれまでに通ったことのある保育・教育機関等をすべてお答えください。

(あてはまる番号すべてに○)

1 認可保育所	4 幼稚園(国立)	7 小学校(国立)
2 認可外保育施設	5 幼稚園(公立)	8 小学校(公立)
3 認定こども園	6 幼稚園(私立)	9 小学校(私立)

問 13 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

1 中学まで	3 短大・高専・専門学校まで	5 まだわからない
2 高校まで	4 大学またはそれ以上	

あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします

問 14 あなた(回答者)が、お子さんのお父さまかお母さまの場合、あなたの現在の身長・体重を教えてください。あなたが、お子さんのご両親でない場合は空欄としてください。

身長	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> センチ	記入例 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> センチ
体重	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> キログラム	記入例 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> キログラム、 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> キログラム

全員におうかがいします。

問 15 あなたとお子さんの健康状態についておうかがいします。それぞれ、最も近いものに○をつけてください。

問 15-1 あなた(回答者)(あてはまる番号1つに○)

1 よい	3 ふつう	4 あまりよくない
2 まあよい		5 よくない

問 15-2 お子さん(あてはまる番号1つに○)

1 よい	3 ふつう	4 あまりよくない
2 まあよい		5 よくない

問 16 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させた方がよいと思ったが、実際には受診させなかったことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 あった	2 なかった →問 17 へ
-------	----------------

問 16-1 問 16 で「1 あった」を選んだ方におうかがいします。

その理由は、何ですか。以下の中から、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

1 子ども本人が受診しなかったため
2 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であったため
3 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかったため
4 最初は受診させようと思ったが、子どもの様子を見て、受診させなくてもよいと判断したため
5 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかったため
6 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないと思ったため
7 自分の健康状態が悪かったため
8 その他(具体的に)

全員におうかがいします。

問 17 お子さんの予防接種の受診状況について、最も近いものに○をつけてください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

※定期予防接種(結核(BCG)、麻しん・風しん、ポリオ等)は、無料で受けられます。任意接種(インフルエンザ、おたふくかぜ等)は自己負担がかかります。

	受けた	受けなかった	わからない
A 定期予防接種 →	1	2	3
B 任意接種(インフルエンザ)※過去1年間 →	1	2	3
C 任意接種(おたふくかぜ) →	1	2	3
D 任意接種(水ぼうそう) → ※平成26年10月より定期予防接種となっています。	1	2	3

問 17-1 問 17 で定期予防接種について「2 受けなかった」と回答した人におうかがいします。

定期予防接種を受けなかったのはなぜですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1 子ども本人が受けたがらなかったため |
| 2 医療機関等までの距離が遠く、行くことが困難であったため |
| 3 多忙で、医療機関等に連れて行く時間がなかったため |
| 4 子どもの様子を見て、受けさせなくてもよいと判断したため |
| 5 いつどこで受けさせればよいのかよくわからなかったため |
| 6 費用がかかると思っていたため |
| 7 受ける時期に、子どもが発熱などで受けさせることができなかったため |
| 8 自分の健康状態が悪かったため |
| 9 その他(具体的に) |

全員におうかがいします。

問 18 次のA～Gの質問について、あなたは、ここ1か月の間にどのくらいの頻度で感じましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	全くない
A そわそわ、落ち着かなく感じましたか →	1	2	3	4	5
B 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか →	1	2	3	4	5
C 何をやるのも面倒だと感じましたか →	1	2	3	4	5
D ぴりぴり、いらいらを感じましたか →	1	2	3	4	5
E 神経が過敏だと感じましたか →	1	2	3	4	5
F 自分は価値のない人間だと感じましたか →	1	2	3	4	5
G 絶望的だと感じましたか →	1	2	3	4	5

子育てにかかる費用についておうかがいします

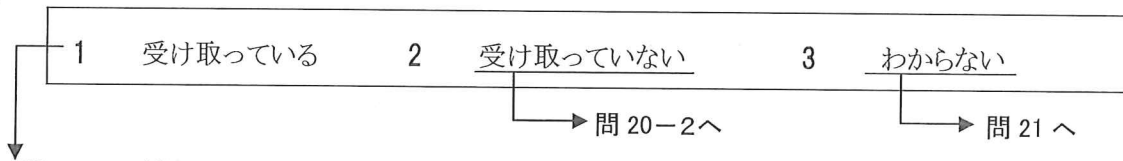
問 19 お子さんの生活費や学費について、おうかがいします。次のA～Hの費用は、毎月いくらくらいかかっていますか。平均的な金額を教えてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	3,000円以下	3,001～5,000円	5,001～10,000円	10,001～30,000円	30,001～50,000円	50,001円以上
A 授業料・学校納付金 (給食費、教材費、校外学習費)	1	2	3	4	5	6
B 塾など、学校外でかかる教育費	1	2	3	4	5	6
C 習い事(スポーツクラブなど以外)	1	2	3	4	5	6
D スポーツクラブ・部活	1	2	3	4	5	6
E 子どもの食費(給食費を除く)	1	2	3	4	5	6
F 子どもの服・靴	1	2	3	4	5	6
G お小遣い	1	2	3	4	5	6
H (お子さんの)携帯・スマートフォンの代金	1	2	3	4	5	6

問 20 あなたのご家庭では、お子さんのために就学援助費を受け取っていますか。

(あてはまる番号1つに○)

※就学援助制度は、経済的な理由により就学が困難な子どもたちの保護者に対して、援助を行い、子どもたちが等しく義務教育を受けることができるようにするための制度です。



問 20-1 問 20 で「1 受け取っている」を選んだ方におうかがいします。

就学援助で支給されている額と実際にかかった額とで、その差が大きいものは何の経費ですか。(下の枠の中に書いてください)

(例：学用品費、学校給食費など、具体的にお書きください)

問 20-2 問 20 で「2 受け取っていない」を選んだ方におうかがいします。

受け取っていない理由は、何ですか。次のうち最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

- 1 必要であるが、申請要件を満たしていなかった
 - 2 必要であるが、申請の仕方がわからなかった
 - 3 必要であるが、申請することに抵抗があった
 - 4 必要ないと判断した
 - 5 申請したが、認定されなかった
 - 6 制度自体知らなかった
 - 7 その他(具体的に: _____)

全員におうかがいします。

問 21 あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の 1 回あたりの支給額はいくらですか。

(枠内に数字で回答してください)

※該当する収入がない場合には、0 とご記入ください。

※兄弟姉妹等にかかわる手当等も含みます。

※「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための補助金です。

		1 回あたり金額
A 児童手当	→	円 (4か月に1回支払われます)
B 児童扶養手当	→	円 (4か月に1回支払われます)
C 特別児童扶養手当	→	円 (4か月に1回支払われます)
D 年金(遺族年金、老齢年金など)	→	円 (2か月に1回支払われます)
E 生活保護	→	円

問 22 上記問 21 で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金以外の収入についてお聞きします。

お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、おおよその年間収入(税込)はいくらですか。

(あてはまる番号1つに○)

※収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費を含みますが、上記問 21 で回答いただいた、公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。

※複数の収入源がある場合(お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など)は、おおよその合算値(合計額)を教えてください。

1 収入はない(0円)	5 200~300万円未満	9 600~700万円未満	13 わからない
2 1~50万円未満	6 300~400万円未満	10 700~800万円未満	
3 50~100万円未満	7 400~500万円未満	11 800~900万円未満	
4 100~200万円未満	8 500~600万円未満	12 900万円以上	

食事のことについておうかがいします

問 23 あなたは、平日(お子さんの学校のある日)に毎日、朝ごはんを食べますか。

(あてはまる番号1つに○)

1 いつも食べる(週に5日)	3 食べないほうが多い(週に1、2日)
2 食べるほうが多い(週に3、4日)	4 いつも食べない

お子さんとのかかわりについておうかがいします

問 24 あなたのご家庭では、お子さんと次のようなことをすることがありますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		ほぼ毎日	週に3～4回	週に1～2回	月に1～2回	めったにない
A	お子さんの勉強をみる →	1	2	3	4	5
B	お子さんとからだを動かして遊ぶ(キャッチボールなど) →	1	2	3	4	5
C	お子さんとコンピュータゲームで遊ぶ (テレビゲーム・パソコンゲーム・携帯ゲームなど) →	1	2	3	4	5
D	お子さんとカードゲームなどで遊ぶ (トランプ・ボードゲーム・将棋など) →	1	2	3	4	5
E	お子さんと学校生活の話をする →	1	2	3	4	5
F	お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする →	1	2	3	4	5
G	お子さんとテレビ番組(ニュースを除く)の話をする →	1	2	3	4	5
H	お子さんと一緒に料理をする →	1	2	3	4	5
I	お子さんと一緒に外出をする →	1	2	3	4	5

問 25 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	あ る	な い			
		金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で	
A	海水浴に行く →	1	2	3	4
B	山登り、ハイキング、サイクリングに行く →	1	2	3	4
C	キャンプやバーベキューに行く →	1	2	3	4
D	家族旅行に行く →	1	2	3	4
E	遊園地やテーマパークに行く →	1	2	3	4
F	スポーツ観戦や劇場に行く →	1	2	3	4
G	博物館・科学館・美術館などに行く →	1	2	3	4

問 26 あなたは、お子さんの将来(夢・進路・職業等)について、お子さんと一緒に考えたり、話すことがありますか。(あてはまる番号1つに○)

1 よくする	2 たまにする	3 あまりしない	4 これまで特にしたことがない
--------	---------	----------	-----------------

あなたのご家庭での生活についておうかがいします

問 27 現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(あてはまる番号1つに○)

1 大変ゆとりがある	3 普通	4 やや苦しい
2 ややゆとりがある		5 大変苦しい

問 28 ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1 黒字であり、毎月貯蓄をしている	4 赤字であり、貯蓄を取り崩している
2 黒字であるが、貯蓄はしていない	5 赤字であり、借金をして生活している
3 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	6 その他(具体的に)

問 29 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

問 30 あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 よくあった	2 ときどきあった	3 まれにあった	4 まったくなかった
---------	-----------	----------	------------

問 31 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A 電話料金 →	1	2	3
B 電気料金 →	1	2	3
C ガス料金 →	1	2	3
D 水道料金 →	1	2	3
E 家賃 →	1	2	3
F 住宅ローン →	1	2	3
G その他の債務 →	1	2	3

問 32 あなたのご家庭では、過去5年の間に、何回転居がありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 0回(過去5年間で転居はしていない)	2 1回	3 2回	4 3回以上
----------------------	------	------	--------

問 33 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。A～Iについて、「1 している」「2 していない、したくない(方針でしない)」「3 していない、経済的にできない」のうち、あてはまるものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	→	している	していない	
			したくない (方針でしない)	経済的に できない
A 毎月お小遣いを渡す	→	1	2	3
B 毎年新しい洋服・靴を買う	→	1	2	3
C 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	→	1	2	3
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	→	1	2	3
E お誕生日のお祝いをする	→	1	2	3
F 1年に1回以上家族旅行に行く	→	1	2	3
G クリスマスのプレゼントをあげる	→	1	2	3
H 正月のお年玉をあげる	→	1	2	3
I 子どもの学校行事などへ親が参加する	→	1	2	3

問 34 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 子どもの年齢に合った本	9 電子レンジ
2 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ	10 電話(固定電話・携帯電話を含む)
3 子どもが自宅で宿題をすることができる場所	11 インターネットにつながるパソコン
4 洗濯機	12 新聞の定期購読(ネット含む)
5 炊飯器	13 世帯専用のおふろ
6 掃除機	14 世帯人数分のベッドまたは布団
7 暖房機器	15 急な出費のための預貯金(5万円以上)
8 冷房機器	16 あてはまるものはない

お子さんのお母さまとお父さまのこれまでのご経験についておうかがいします
⇒ 回答者がお母さま・お父さまでない場合は、問 41 にお進みください

問 35 お子さんのお母さまが、最後に通った学校は次のどちらにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)
※お子さんにお母さまがいらっしゃらない場合は、問 36 にお進みください。

1 中学校
2 高等学校(全日制)
3 高等学校(定時制または通信制)
4 高等専修学校(中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校)
5 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)
6 短期大学
7 専門学校(高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程)
8 大学
9 大学院
10 その他
11 わからない →問 36 へ

問 35-1へ

問 35-1 問 35 で「1」～「10」を選んだ方におうかがいします。

お子さんのお母さまは、問 35 で答えた学校を卒業されましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 卒業した 2 中途退学した 3 その他(具体的に)

全員におうかがいします。

問 36 お子さんのお父さまが、最後に通った学校は次のどちらにあたりますか。(あてはまる番号1つに○)

※お子さんにお父さまがいらない場合は、問 37 にお進みください。

- 1 中学校
2 高等学校(全日制)
3 高等学校(定時制または通信制)
4 高等専修学校(中学校卒業後に進む1～4年間の専修学校)
5 高等専門学校(中学校卒業後に進む5年間の学校、高専)
6 短期大学
7 専門学校(高校卒業後に進む1～4年間程度の専修学校専門課程)
8 大学
9 大学院
10 その他
11 わからない →問 37 へ

問 36-1 問 36 で「1」～「10」を選んだ方におうかがいします。

お子さんのお父さまは、問 36 で答えた学校を卒業されましたか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 卒業した 2 中途退学した 3 その他(具体的に)

全員におうかがいします。

問 37 あなたが 15 歳の頃のご家庭の様子に最も近いものに○をつけてください。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 両親世帯(祖父母との同居あり) | 5 父子世帯(祖父母との同居あり) |
| 2 両親世帯(祖父母との同居なし) | 6 父子世帯(祖父母との同居なし) |
| 3 母子世帯(祖父母との同居あり) | 7 児童養護施設などの施設 |
| 4 母子世帯(祖父母との同居なし) | 8 その他(具体的に) |

問 38 あなたが 15 歳の頃の、あなたのご家庭の暮らし向きについて、最も近いものに○をつけてください。

(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|-------------|------|-----------|
| 1 大変ゆとりがあった | 3 普通 | 4 やや苦しかった |
| 2 ややゆとりがあった | | 5 大変苦しかった |

問 39 あなたは、成人する前に以下のような体験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1 両親が離婚した | 5 親から暴力を振るわれた |
| 2 親が生活保護を受けていた | 6 育児放棄(ネグレクト)された |
| 3 母親が亡くなった | 7 1～6のいずれも経験したことがない |
| 4 父親が亡くなった | |

問 40 あなたはお子さんをもってから、以下のような経験をしたことがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|---|---------------------------------|
| 1 | (元)配偶者(またはパートナー)から暴力をふるわれたことがある |
| 2 | 子どもに行き過ぎた体罰を与えたことがある |
| 3 | 育児放棄になった時期がある |
| 4 | 出産や育児でうつ病(状態)になった時期がある |
| 5 | わが子を虐待しているのではないかと、思い悩んだことがある |
| 6 | しつけが厳しすぎるのではないかと考えたことがある |
| 7 | 自殺を考えたことがある |
| 8 | 1～7のいずれも経験したことがない |

公的支援の利用状況についておうかがいします

問 41 あなたは、子どもに関する施策等の情報をどうの方法で受け取っていますか。また、今後、受け取りたいですか。(それぞれ、あてはまる番号すべてに○)

A 現在の受け取り方法	B 今後、受け取りたい方法
1 行政機関の広報誌	1 行政機関の広報誌
2 行政機関のホームページ	2 行政機関のホームページ
3 SNS(LINE、ツイッターなど)	3 SNS(LINE、ツイッターなど)
4 学校からのお便り(紙のもの)	4 学校からのお便り(紙のもの)
5 学校からのメール	5 学校からのメール
6 家族や友人からの情報	6 家族や友人からの情報
7 その他(具体的に)	7 その他(具体的に)

問 42 お子さんについて、以下のA～Fの支援制度等をこれまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	利用したことがある	利用したことがない				
		利用したいと思ったことがなかった	利用したかったが、条件を満たしていなかった	利用時間や制度等が使いづらかった	利用の仕方がわからなかった	全く知らなかった
A 子どもショートステイ →	1	2	3	4	5	6
B フードバンクによる食料支援 →	1	2	3	4	5	6
C 放課後や休日の居場所として自由に過ごし体験ができる児童館・子ども館・青少年会館 →	1	2	3	4	5	6
D 学校が実施する補講(学習支援) →	1	2	3	4	5	6
E 学校以外が実施する学習支援 →	1	2	3	4	5	6
F 地域の方々が運営する子ども食堂 →	1	2	3	4	5	6

<参考>

A こどもショートステイ	入院、出産、介護、仕事などで、一時的にお子さんの養育にお困りのとき、児童養護施設で子どもを預かる制度。
B フードバンク	まだ食べられるにもかかわらず処分されてしまう食品を、NPOなどが食品メーカー等から引き取って、福祉施設や支援を必要とする人へ無料で提供する活動。
C 児童館	子どもたちに健全で楽しい遊びを提供するための施設。地域の子どもたちが、自由に来て遊んだり、大人(児童厚生員)とのかかわりのなかで、季節に応じた行事に参加するなどさまざまな活動をしている。
F 子ども食堂	子どもたちの食の支援、居場所の支援等を目的に、民間団体などが無料または格安で食事を提供している場所。

問 42-1 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 こどもショートステイ	4 学校が実施する補講(学習支援)
2 フードバンクによる食料支援	5 学校以外が実施する学習支援
3 放課後や休日の居場所として自由に 過ごし体験ができる児童館・こども館・青 少年会館	6 地域の方々が運営する子ども食堂
	7 いずれにも興味がない

問 43 あなたのご家庭では、以下の G~J の支援制度等は、これまでに利用したことがありますか。利用したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		利用したことがない					
		利用したことがある	利用したいと思ったことが なかった(そもそも制度等 の対象外であった)	利用したかったが、 条件を満たしていなかった	利用したかったが、 制度等が使いづらかった	利用の仕方が わからなかった	制度等について 全く知らなかった
G 生活福祉資金	→	1	2	3	4	5	6
H 生活保護	→	1	2	3	4	5	6
I 母子及び父子福祉資金	→	1	2	3	4	5	6
J 児童扶養手当	→	1	2	3	4	5	6

<参考>

G 生活福祉資金	所得が一定水準以下の世帯等を対象とした、低利または無利子の資金貸付。
H 生活保護	病気や失業などのため、生活費や医療費に困り、ほかに方法がないときは一定の条件により、援助が受けられる制度。
I 母子及び父子福祉資金	ひとり親世帯を対象にした、低利または無利子の資金貸付。
J 児童扶養手当	所得が一定水準以下のひとり親世帯の支援のための補助金。

問 43-1 現在、これらの支援制度等を利用することに興味がありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 生活福祉資金	4 児童扶養手当
2 生活保護	5 いずれにも興味がない
3 母子及び父子福祉資金	

問 44 あなたは、本当に困ったときや悩みがあるとき、相談できる人(家族、友人、親戚、同僚など)がいますか。

(あてはまる番号1つに○)

1 いる	2 いない
------	-------

問 45 あなたは、これまでに困ったときに以下の公的機関に相談したことがありますか。相談したことがない場合は、その理由に最も近いものに○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	相談したことがある	相談したことがない			
		相談したいと思った ことがなかった	抵抗があったが、 相談しなかった	相談時間や場所な どが使いづらかった	相談する窓口や方 法がわからなかった
A 市役所の窓口 →	1	2	3	4	5
B 学校・保育所・幼稚園の先生、 スクールカウンセラーなど →	1	2	3	4	5
C 民生委員・児童委員 →	1	2	3	4	5
D 保健所(保健福祉センター) →	1	2	3	4	5
E ハローワーク →	1	2	3	4	5
F 上記以外の公的機関 →	1	2	3	4	5

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。